

施策名：県民の命と暮らしを守る県土の強靱化の推進

事業名	担当課・室名	ページ
洪水時等避難行動支援事業	河川課	1 / 6
河川事業	河川課	1 / 6
(公)ため池等整備事業	農村基盤整備課	1 / 6
道路防災事業	道路保全課	2 / 6
土砂災害情報提供強化事業	砂防課	2 / 6
(公)土砂災害警戒区域等調査費	砂防課	2 / 6
砂防事業	砂防課	3 / 6
生活基盤施設耐震化等交付金事業	環境保全課	3 / 6
漁港施設機能強化事業	漁港漁村整備課	3 / 6
道路施設補修事業	道路保全課	4 / 6
港湾津波避難計画策定事業	港湾課	4 / 6
公共水域等適正管理推進事業	港湾課	4 / 6
住宅耐震化総合支援事業	建築住宅課	5 / 6
特定建築物等耐震対策促進事業	建築住宅課	5 / 6
安全・安心を支えるインフラ点検事業	建設政策課	5 / 6
地域の安心基盤づくりサポート事業	建設政策課	6 / 6

主要な施策の成果（事務事業評価）令和2年度実績【施策コード：I-8-(1)】

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価	
1	洪水時等避難行動支援事業 (R1 ~ R3) 河川課 災害時の住民の的確・確実な避難行動を支援するため、市町村が行う最大規模の洪水を想定した洪水ハザードマップの作成委託に要する経費に対し助成するほか、高潮被害発生の恐れがある区域を水位周知海岸として指定するとともに高潮特別警戒水位を設定する。	①高潮浸水想定区域の検討 4,568 ②ハザードマップ作成支援 3,567	洪水ハザードマップ作成 補助 [市町]	目標値	10	3		洪水ハザードマップ作成(※) [市町]	目標値	13	3	—	A	
				実績値	10	3			実績値	13	3	—		
				達成率	100.0%	100.0%			達成率	100.0%	100.0%	—		
				高潮ハザードマップ作成 補助 [市町村]	目標値				11	事業の成果・今後の方針				
				実績値			—		市町村の財政負担を軽減し、速やかなハザードマップ作成につなげることで、県民の適切な避難行動を促し、今後の水害による人的被害の防止に資することができた。					
				達成率			—		令和3年度からは、最大規模の高潮を想定した高潮ハザードマップの作成を支援するとともに、「中小河川等洪水時避難行動支援事業」において、水位周知河川等以外のその他河川におけるハザードマップの作成を支援する。 (※) 令和3年度の成果指標及び目標値 高潮ハザードマップ作成 12[市町村] (翌年度繰越額 2,069千円)					
区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値				目標値						
予算	34,998	8,135	121,000	実績値				実績値						
決算	9,279	5,901	—	達成率				達成率						

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	事業の成果・今後の方針							
2	河川事業 (~) 河川課 水害から県民の生命・財産を守るため、河川改修や堆積土砂の除去を実施する。	①(公)広域河川改修事業 津久見川、大肥川ほか ②(公)治水ダム建設事業 玉来ダム ③(単)河川海岸改良事業 末広川ほか ④(単)緊急河床掘削事業 青江川ほか ⑤(公)河川緊急情報基盤整備事業 県内一円 ⑥(公)障害防止対策事業 大分川、駅館川 ⑦(公)ダム情報基盤総合整備事業 県内一円 ⑧河川施設災害防止緊急対策事業 十角川ほか	掘削・築堤・護岸・橋梁等 本体工・止水対策工等 掘削・築堤・護岸・樋管等 河床掘削 水位計更新等 築堤・護岸等 ダム管理用制御処理設備等 掘削・護岸等	河川改修等を実施することにより、洪水や台風等の災害による浸水被害の防止・軽減が図られ、地域住民の安心・安全な暮らしに寄与した。 (翌年度繰越額 11,371,668千円)						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施状況</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>浸水対策が行われた地区数 [地区]</td> <td>60</td> <td>68</td> </tr> </tbody> </table>			実施状況	令和元年度	令和2年度	浸水対策が行われた地区数 [地区]	60	68
		実施状況	令和元年度	令和2年度						
		浸水対策が行われた地区数 [地区]	60	68						
区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度							
予算	15,215,939	19,290,488	14,900,995							
決算	7,052,504	7,675,216	—							

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	事業の成果・今後の方針																					
3	(公)ため池等整備事業 (H20 ~) 農村基盤整備課 ため池決壊の未然防止を図るため、ため池の改修や廃止等に取り組む。	①危険ため池緊急整備事業 ・継続：庄蔵谷池(国東市)ほか53地区 ・新規：青柳溜池(杵築市)ほか8地区 ②ため池等整備事業 ・継続：竹田南部(竹田市) ③防災ダム事業 ・継続：放生溜池(大分市)ほか14地区	令和2年度までに防災重点農業用ため池1,042箇所のうち390箇所のため池を改修し、人命や農地、財産への被害の未然防止を図った。 今後も、防災重点農業用ため池を中心に、下流人家への影響度合等を踏まえ、計画的な改修を進める。 (翌年度繰越額 3,049,099千円)																					
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">[整備済み量]</th> </tr> <tr> <th>区分</th> <th>令和2年度 施工地区数等</th> <th>令和2年度 完了地区数等</th> <th>令和2年度までの 完了地区数等(S32~)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>防災ダム事業</td> <td>15地区</td> <td>2地区</td> <td>88地区</td> </tr> <tr> <td>ため池等整備事業</td> <td>1地区</td> <td>0地区</td> <td>172地区</td> </tr> <tr> <td>危険ため池緊急整備事業</td> <td>63地区</td> <td>9地区</td> <td>130地区</td> </tr> </tbody> </table>			[整備済み量]				区分	令和2年度 施工地区数等	令和2年度 完了地区数等	令和2年度までの 完了地区数等(S32~)	防災ダム事業	15地区	2地区	88地区	ため池等整備事業	1地区	0地区	172地区	危険ため池緊急整備事業	63地区	9地区	130地区
		[整備済み量]																						
		区分	令和2年度 施工地区数等	令和2年度 完了地区数等	令和2年度までの 完了地区数等(S32~)																			
防災ダム事業	15地区	2地区	88地区																					
ため池等整備事業	1地区	0地区	172地区																					
危険ため池緊急整備事業	63地区	9地区	130地区																					
区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度																					
予算	3,114,519	4,871,311	2,201,526																					
決算	1,133,597	1,822,191	—																					

主要な施策の成果（事務事業評価）令和2年度実績【施策コード：I-8-(1)】

No.	事業名・事業概要・予算額	主 な 事 業 内 容	事業の成果・今後の方針					
4	道路防災事業 （ ～ ） 道路保全課 道路ネットワーク及び利用者の安全を確保するため、防災拠点等を結ぶ啓開ルートや孤立集落対策区間における道路法面の崩壊・落石対策を重点的に実施する。	①(公)道路防災事業：一般県道梶寄浦佐伯線ほか 全54箇所 ②(単)道路防災事業：一般県道宝珠山日田線ほか 全120箇所	防災拠点等を結ぶ最優先啓開ルート上の道路や孤立の恐れがある集落へ通じる道路について、法面の崩壊・落石対策など道路防災施設の整備を進めた。 （翌年度繰越額 2,788,809千円）					
			対策率					
			実施内容		要対策箇所数	R2年度対策数	R2年度末対策完了	R2年度末対策率
			啓開ルート上の法面对策		778	12	392	50.4%
			上記のうち、最優先啓開ルート上の法面对策		59	0	58	98.3%
区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度					
予算	4,395,282	4,982,977	1,963,577					
決算	2,283,921	2,085,634	—					

No.	事業名・事業概要・予算額	主 な 事 業 内 容	活 動 指 標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成 果 指 標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価
5	土砂災害情報提供強化事業 （ H30 ～ R2 ） 砂防課 土砂災害警戒区域等に指定された地区について、速やかに地域住民への周知を図るため、市町村が行う土砂災害ハザードマップの作成委託に要する経費に対し助成する。	①土砂災害ハザードマップ作成経費の助成 20,176 ②実効性のある避難行動を確保する避難訓練等の支援 2,000	土砂災害ハザードマップを作成する市町村数 [市町村]	目標値	18	18		土砂災害ハザードマップ作成率	目標値	77.2	100.0		B
				実績値	17	18			実績値	75.3	91.9		
				達成率	94.4%	100.0%			達成率	97.5%	91.9%		
				目標値		12			事業の成果・今後の方針				
				実績値		10			助成制度の創設により、市町村が行う土砂災害ハザードマップの作成率を、3年間で91.9%まで進めることができた。引き続き、全市町村の早期完了に向けた進捗管理や助言・指導を行うとともに、警戒区域の新規指定や見直しに対応したハザードマップの作成・改定に向け、市町村支援を継続するため、令和3年度から「土砂災害避難促進事業」を実施する。 （翌年度繰越額 2,175千円）				
区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値				達成率					
予算	12,788	22,176		達成率		83.3%							
決算	5,898	20,001		実績値									
				達成率									

No.	事業名・事業概要・予算額	主 な 事 業 内 容	事業の成果・今後の方針				
6	(公)土砂災害警戒区域等調査費 （ R2 ～ ） 砂防課 土砂災害に対する警戒避難体制の整備を図るため、土砂災害警戒区域の周辺地域等において基礎調査を行う。	①(公)土砂災害警戒区域等調査費 土砂災害防止法に基づき、土砂災害警戒区域等の指定に必要な基礎調査を実施 県内一円 390箇所	令和元年度までに調査が完了した土砂災害危険箇所19,640箇所については、令和2年度までに区域指定を完了することができた。 また、令和2年度から開始した土砂災害警戒区域の周辺地域等における基礎調査については、当初の予定どおり390箇所の調査を実施することができた。 引き続き、本事業により基礎調査を実施し、土砂災害警戒区域等の指定を着実に進める。 （翌年度繰越額 419,322千円）				
			区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
			予算		702,000		
			決算		282,678		

主要な施策の成果（事務事業評価）令和2年度実績【施策コード：I-8-(1)】

No.	事業名・事業概要・予算額	主 な 事 業 内 容	事業の成果・今後の方針																									
7	砂防事業 (~) 砂防課 土砂災害から県民の生命・財産の保護を図るため、砂防施設を整備する。	①(公)通常砂防事業 東小川川 ほか28 溪流 (砂防えん堤、溪流保全工) ②(公)火山砂防事業 観海寺川 ほか25 溪流 (砂防えん堤、溪流保全工) ③(公)地すべり対策事業 綿田地区 ほか6 地区 (杭工、アンカー工) ④(公)急傾斜地崩壊対策事業 深耶馬地区 ほか65 地区 (擁壁工、法枠工) ⑤(公)特定緊急砂防事業 岩戸川 (溪流保全工、橋梁工) ⑥(単)砂防改修事業 櫛来川 ほか10 溪流 (護岸工、除石工) ⑦(単)急傾斜地崩壊対策事業 生桑地区 ほか59 地区 (擁壁工、法枠工) ⑧砂防施設・急傾斜地災害防止緊急対策事業 元越川 ほか10 溪流 (護岸工、除石工) 餅田地区 ほか36 地区 (擁壁工、法枠工)	砂防施設の整備により、避難所や避難路、要配慮者利用施設などが保全された。 (翌年度繰越額 8,171,560千円)																									
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標指標</th> <th>進捗状況</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">土砂災害対策施設整備率 [%]</td> <td>目標値</td> <td>30.1</td> <td>30.5</td> <td>30.8</td> <td>31.1</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>29.5</td> <td>29.7</td> <td>30.1</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>進捗率</td> <td>98.0%</td> <td>97.4%</td> <td>97.7%</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	目標指標	進捗状況	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	土砂災害対策施設整備率 [%]	目標値	30.1	30.5	30.8	31.1	実績値	29.5	29.7	30.1	—	進捗率	98.0%	97.4%	97.7%	—				
		目標指標	進捗状況	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度																					
		土砂災害対策施設整備率 [%]	目標値	30.1	30.5	30.8	31.1																					
実績値	29.5		29.7	30.1	—																							
進捗率	98.0%		97.4%	97.7%	—																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算</td> <td>7,578,176</td> <td>11,596,247</td> <td>5,570,040</td> </tr> <tr> <td>決算</td> <td>3,454,924</td> <td>3,424,687</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	予算	7,578,176	11,596,247	5,570,040	決算	3,454,924	3,424,687	—																
区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度																									
予算	7,578,176	11,596,247	5,570,040																									
決算	3,454,924	3,424,687	—																									

No.	事業名・事業概要・予算額	主 な 事 業 内 容	活 動 指 標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成 果 指 標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価							
8	生活基盤施設耐震化等交付金事業 (H28 ~) 環境保全課 各水道事業者の整備計画をとりまとめた「大分県生活基盤施設耐震化等事業計画」に基づき、水道施設等の耐震化等の取組や老朽化対策について、交付対象事業を実施する市町村を支援する。	①市町村が実施する水道施設等の耐震化、老朽化対策等に対する補助 23,000	①市町村が実施する水道施設等の耐震化、老朽化対策等に対する補助	目標値 12 実績値 12 [回] 達成率 100.0%	12	12	—	事業計画対象施設の耐震化率 [%] 目標値 40.0 実績値 40.0 達成率 100.0%	40.0	40.0	—	60.0	A							
			事業の成果・今後の方針 各水道事業者の整備計画に基づき市町村の支援を行い、耐震化が必要な浄水場などの施設のうち40%の施設整備が完了した。(工事が複数年度に渡るため、令和2年度に新規に完成した施設はない) 地震等の災害発生時等においても安定した給水ができるよう、今後も引き続き、水道施設の耐震化や老朽化対策等に取り組む市町村を支援していく。	目標値 実績値 達成率																
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算</td> <td>9,519</td> <td>23,000</td> <td>567,143</td> </tr> <tr> <td>決算</td> <td>9,519</td> <td>22,218</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	予算	9,519	23,000	567,143	決算		9,519	22,218	—				
			区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度														
予算	9,519	23,000	567,143																	
決算	9,519	22,218	—																	

No.	事業名・事業概要・予算額	主 な 事 業 内 容	事業の成果・今後の方針																									
9	漁港施設機能強化事業 (H28 ~ R6) 漁港漁村整備課 異常気象や地震・津波等の災害に対応するため、防波堤の整備など漁港・漁村の機能強化を図る。	①県管理漁港の整備 ・継続：松浦漁港（佐伯市） ②市町村事業への補助 ・継続：小黒漁港（大分市）ほか2 漁港	防波堤の耐震・耐津波対策の整備を進めた結果、流通拠点漁港である松浦漁港の防波堤耐震・耐津波対策整備率は92.9%となった。 引き続き、地震・津波に対して安定が保たれるよう整備を進め、令和3年度の防波堤整備完了を目指す。 (翌年度繰越額 285,680千円)																									
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標指標</th> <th>進捗状況</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">防波堤耐震・耐津波対策整備率 (松浦漁港) [%]</td> <td>目標値</td> <td>51.4</td> <td>72.1</td> <td>86.6</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>50.3</td> <td>76.5</td> <td>92.9</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>進捗率</td> <td>97.9%</td> <td>106.1%</td> <td>107.3%</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	目標指標	進捗状況	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	防波堤耐震・耐津波対策整備率 (松浦漁港) [%]	目標値	51.4	72.1	86.6	100.0	実績値	50.3	76.5	92.9	—	進捗率	97.9%	106.1%	107.3%	—				
		目標指標	進捗状況	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度																					
		防波堤耐震・耐津波対策整備率 (松浦漁港) [%]	目標値	51.4	72.1	86.6	100.0																					
実績値	50.3		76.5	92.9	—																							
進捗率	97.9%		106.1%	107.3%	—																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算</td> <td>735,744</td> <td>565,130</td> <td>443,580</td> </tr> <tr> <td>決算</td> <td>483,469</td> <td>279,450</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	予算	735,744	565,130	443,580	決算	483,469	279,450	—																
区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度																									
予算	735,744	565,130	443,580																									
決算	483,469	279,450	—																									

主要な施策の成果（事務事業評価）令和2年度実績【施策コード：I-8-(1)】

No.	事業名・事業概要・予算額	主 な 事 業 内 容	事業の成果・今後の方針				
10	道路施設補修事業 (~) 道路保全課 道路ネットワーク及び交通の安全の確保を図るため、定期点検により早期対策が必要とされた橋梁、舗装等の補修を行うとともに、緊急輸送道路にある橋梁の耐震化を計画的に実施する。	①(公)道路施設補修事業：橋梁耐震補強・補修、トンネル補修、舗装補修、附属物補修 ②(単)道路施設補修事業：橋梁耐震化・補修、舗装補修	落橋を防ぐ対策などの耐震補強の整備を進めた。 なお、長寿命化計画に基づく各施設の老朽化対策については下記の表のとおり。 (翌年度繰越額 5,928,773千円)				
			実施内容	要対策数	R2年度対策数	R2年度末対策完了数	R2年度末対策率
			早期対策が必要な橋梁の対策数(橋)	420	34	213	50.7%
			早期対策が必要なトンネルの対策数(箇所)	96	10	53	55.2%
			早期対策が必要な附属物の対策数(基)	1,680	103	1,621	96.5%
舗装補修実施延長(km)	-	162	-	-			
区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度				
予算	11,719,698	12,855,413	9,092,449				
決算	7,452,968	6,647,834	-				

No.	事業名・事業概要・予算額	主 な 事 業 内 容	活 動 指 標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成 果 指 標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価	
11	港湾津波避難計画策定事業 (R2 ~ R4) 港湾課 港湾就労者等が、津波発生時に安全かつ迅速に避難できる環境を整えるため、南海トラフ地震津波避難対策特別強化地域内の港湾において、港湾の特殊性を考慮した避難計画を策定する。	①港湾津波避難計画の策定 15,070	市町村会議回数	目標値		8	8	港湾における津波避難計画の策定数 [累計：港]	目標値		5	9	A	
				実績値		8	-		実績値		5	-		
				達成率		100.0%	-		達成率		100.0%	-		
			区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度			事業の成果・今後の方針					
			予算		15,070	12,000			令和2年度は港湾毎の課題等を整理し、南海トラフ地震津波避難対策特別強化地域内の5港について、港湾の特殊性を考慮した避難計画を策定した。これにより、港湾地域内の事業所への周知を行い、早期避難を促したい。 令和3年度は、特に利用者が多い4港について、津波避難計画の策定を進める。					
決算		15,070	-											

No.	事業名・事業概要・予算額	主 な 事 業 内 容	活 動 指 標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成 果 指 標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価	
12	公共水域等適正管理推進事業 (H30 ~ R4) 港湾課 河川・港湾区域におけるプレジャーボート等の係留保管の秩序の確立や県民の安全の確保を図るため、放置艇の適正管理に向けた取組を強化する。	①所有者不明船に対する簡易代執行 62,883 ②係留施設整備 39,396 ③適正化指導等 8,864	係船可能隻数(港湾)	目標値	3,100	3,600		放置艇解消数 [累計：隻]	目標値	431	3,206	3,601	B	
				実績値	2,071	3,139			実績値	1,029	3,055	-		
				達成率	66.8%	87.2%			達成率	238.7%	95.3%	-		
			区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度			事業の成果・今後の方針					
			予算	108,043	111,143	73,319			河川や港湾等の公共水域に不法に係留された船舶については、自然災害発生時の二次被害や漁業等の本来の事業活動に支障を来すほか、不法投棄等により住民生活への影響も懸念されている。 令和2年度は係留保管場所を確保するための施設整備や所有者不明船舶の撤去等を行い、これまでに3,055隻の放置艇を解消した。 今後も行政指導や撤去命令等により放置艇を解消させ、公共水域におけるプレジャーボート等の係留保管の秩序を確立し、県民の安全の確保を図る。					
決算	105,783	105,059	-											

主要な施策の成果（事務事業評価）令和2年度実績【施策コード：I-8-(1)】

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価	
13	住宅耐震化総合支援事業 (H30～) 建築住宅課 昭和56年5月以前に着工された木造住宅の耐震性向上等を図るため、耐震アドバイザーを無償で派遣するとともに、耐震診断・改修並びに道路等に面する危険性の高いブロック塀等を所有者が除却する経費を支援する市町村に対し助成する。	①耐震改修に要する経費を支援する市町村に対する助成 8,182 ②ブロック塀等除却に要する経費を支援する市町村に対する助成 6,544 ③耐震アドバイザーの派遣 4,617 ④耐震診断に要する経費を支援する市町村に対する助成 3,499	前年度の耐震診断利用者のフォローアップ率	目標値	80.0	80.0	80.0	前年度に耐震診断を実施した戸数のうち耐震化計画を策定した割合	目標値	70.0	70.0	75.0	A	
				実績値	195.0	95.2	—		実績値	79.5	81.0	—		
				[%]	達成率	243.8%	119.0%	—	[%]	達成率	113.6%	115.7%	—	
				戸別訪問実施件数	目標値	100	100	100	事業の成果・今後の方針					
					実績値	24	1,036	—	令和2年度の新たな取組として、学校や自治会向けの出前講座を実施し、補助実績としては、アドバイザー派遣236件、診断130件、改修36件、ブロック塀の除却173件であった。					
					[件]	達成率	24.0%	1036.0%	—	診断から確実に改修へつなげるため、引き続き市町村と連携し、フォローアップを行うとともに、耐震キャラバンや出前講座などターゲットを絞った周知を行う。				
	区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	アドバイザー派遣件数	目標値	300	300	300					
	予算	31,088	24,144	79,867		実績値	185	236	—					
	決算	26,253	21,105	—		達成率	61.7%	78.7%	—					

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価	
14	特定建築物等耐震対策促進事業 (H26～) 建築住宅課 耐震診断が義務付けられた5,000㎡以上の特定建築物の耐震化を促進するため、耐震改修等に要する経費に対し助成する。	①民間事業者が行う耐震補強工事等に対する市町村補助金への助成 47,405 ②耐震診断を義務付ける路線等の指定 6,261 ③耐震改修を促進するための各施設所有者への普及活動 68	改修計画がある各事業者への聞き取り・協議件数	目標値	32	24	20	耐震改修済み若しくは事業計画策定・見直し棟数	目標値	26	26	26	B	
				実績値	32	24	—		実績値	24	25	—		
				[件]	達成率	100.0%	100.0%	—	[棟]	達成率	92.3%	96.2%	—	
				改修計画がない各事業者への聞き取り・協議件数	目標値	8	8	4	事業の成果・今後の方針					
					実績値	8	8	—	民間事業者が行う耐震改修工事等については、費用負担が大きいことから事業計画の実施が遅れることがあるため、今後も市町村と連携し、各施設所有者へ事業の必要性を説明し、工事等に要する費用を補助することで、大規模建築物の耐震化を促進する。					
					[件]	達成率	100.0%	100.0%	—	(翌年度繰越額 47,405千円)				
	区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度		目標値								
	予算	74,235	53,734	37,537		実績値								
	決算	6,876	6,258	—		達成率								

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価	
15	安全・安心を支えるインフラ点検事業 (H28～) 建設政策課 社会経済活動や暮らしの基盤となる社会インフラの信頼性とともにも県民の安全・安心を確保するため、県が管理する公共土木施設のうち、施設の損傷等により利用者等への直接被害が想定される施設の点検業務を確実に実施する。	①港湾施設の岸壁、橋梁、防波堤の点検 13,807 ②河川堤防・樋門の点検 6,898 ③道路の自然斜面の点検 5,385	港湾施設点検数	目標値	375	140	175	社会インフラ施設の1巡目点検率(※)	目標値	93.1	100.0	—	A	
				実績値	368	129	—		実績値	94.2	100.0	—		
				[施設]	達成率	98.1%	92.1%	—	[%]	達成率	101.2%	100.0%	—	
				河川堤防点検距離	目標値	77	77	77	事業の成果・今後の方針					
					実績値	77	77	—	施設点検は5年サイクルで行っており、令和2年度は概ね計画どおり点検業務を実施し、予定どおり全施設について1巡目点検を完了することができた。また、港湾施設については2巡目点検を開始し、重要度が高い施設について、前倒しして職員による直営点検を実施した。					
					[km]	達成率	100.0%	100.0%	—	令和3年度からは、2巡目点検(R3～R7)を計画的に実施し、社会インフラの信頼性および県民の安全・安心の確保に努める。 (※)令和3年度の成果指標及び目標値 社会インフラ施設の2巡目点検率 19.0[%]				
	区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	道路自然斜面点検箇所数	目標値	181	182	213					
	予算	26,061	26,090	26,090		実績値	182	182	—					
	決算	26,061	26,053	—		達成率	100.6%	100.0%	—					

主要な施策の成果（事務事業評価）令和2年度実績【施策コード：I-8-(1)】

No.	事業名・事業概要・予算額				主な事業内容	活動指標	達成度			成果指標				評価						
							令和元年度	令和2年度	令和3年度	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度							
16	地域の安心基盤づくりサポート事業 (H28 ~) 建設政策課 生活環境の保全、集落機能の維持向上のため、河川や砂防施設などを対象に倒木等の除去、管理道の防護柵の補修を行うとともに、住民の地域活動に対し、管理道の確保や資機材貸与などの支援を行う。				①河川等の支障木伐採などの県民からの要請への対応 82,000	県民からの要請への対応 件数 [件]	目標値	612	604	612	県民の要請に対する対応率	目標値	80.0	80.0	80.0	A				
							実績値	586	665	—		実績値	88.1	87.0	—					
							達成率	95.8%	110.1%	—		達成率	110.1%	108.8%	—					
							区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度		目標値				事業の成果・今後の方針				
							予算	82,000	82,000	82,000		実績値				土木建築部として「1時間以内の現場到着」「相談対応方針の1日以内の回答」を目指すなか、県民からの通報や要請に対し職員自らまたは委託により現場で迅速に対応し、災害被害の拡大防止に寄与するとともに、地域における環境保全活動への支援による集落機能の維持を一体的に行うことで、地域の安全・安心を推進することができた。				
							決算	81,999	82,000	—		達成率				今後も地域に安心して住み続けられるよう、防災や生活環境の保全等を図るため、河川等の支障木伐採などを業者と連携して行うとともに、ボランティア等の地域活動を支援するため管理道の修繕や資機材貸与に努める。				
												目標値								